

事業概要

- 所在地：神流町柏木
- 路線名：国道462号
- 事業内容：現道拡幅 延長 0.4km 幅 7.0m
- 全体事業費：約4億円
- 事業期間：平成24年度～平成33年度（9年間）
- 現在の交通量（H27）：1,796台/日（自動車）
7人/12時間（歩行者）
5台/12時間（自転車）
- 計画交通量：1,891台/日（自動車）
- 開通後交通量（実績）：
台/日（自動車）
人/12時間（歩行者）
台/12時間（自転車）

事業位置



どのような課題を解決するための事業か

- ・災害時に地域の孤立を防ぐために
- ・緊急輸送路、生活道路、観光道路の安全を確保するために

道路を拡幅します

地元の声

- ・幅が狭く、カーブが多いため、走りづらい。（発言者：道路利用者）
- ・大型車が通るとぶつかりそうで恐いので早く道路を広げて欲しい。（発言者：道路利用者）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
大型車両の通行機能	大型車同士のすれ違い困難	大型車同士のすれ違いが容易に
上野村・神流町への観光誘客	29万人/年（H25）	29万人/年（維持）

実施前

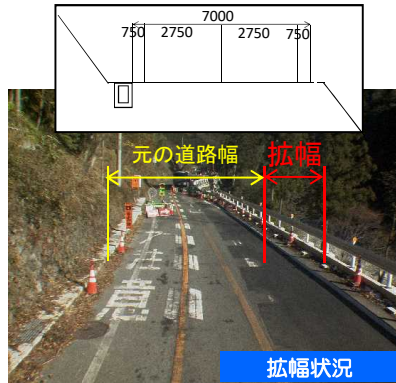
◆道路幅が狭く、カーブも多いため、大型車同士のすれ違いが困難な状況になっています。



現道状況（カーブ・幅員狭小）

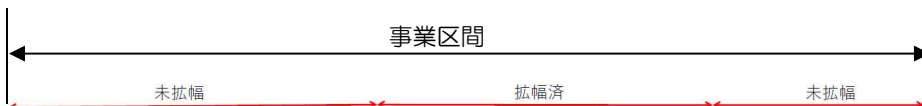
実施後

◆道路の幅が広がり、安全で走りやすい道路になります。



拡幅状況

事業の進捗状況（H30年3月現在）



今、何をしているか

平成30年度はガードレール基礎の設置を行い道路を一部拡幅します。



事業のすすみ具合

